

○ **会社概要**

2021年6月30日現在

商号	ホシザキ株式会社 (HOSHIZAKI CORPORATION)
所在	本社 〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館3番の16 (代表電話) 0562-97-2111
設立	1947年2月5日
市場	2008年12月10日：東京証券取引所市場第一部 並びに名古屋証券取引所市場第一部
資本金	80億52百万円
事業内容	製氷機、冷蔵庫、食器洗浄機をはじめとする 各種フードサービス機器の研究開発及び製造販売
決算	12月31日
従業員数	(連結) 12,736名 (単体) 1,210名
連結子会社	国内17社 海外33社(合計50社)
持分法適用会社	海外1社

○ **役員**

2021年9月1日現在

取締役会長	坂本 精志	常務執行役員	小倉 大造
代表取締役社長	小林 靖浩	常務執行役員	落合 伸一
取締役	友添 雅直*	常務執行役員	古川 義朗
取締役 常務執行役員	丸山 暁	執行役員	水谷 正
取締役 常務執行役員	栗本 克裕	執行役員	後藤 修
取締役 常務執行役員	家田 康嗣	執行役員	藤岡 渉
取締役 常務執行役員	矢口 教	執行役員	秋田 孝
取締役 常勤監査等委員	世古 義彦	執行役員	大場 則夫
取締役 監査等委員	元松 茂*	執行役員	原 幹弘
取締役 監査等委員	柘植 里恵*		※は社外取締役

**株主メモ**

**事業年度** 1月1日から12月31日まで  
**定時株主総会** 毎年3月  
**株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関** 三井住友信託銀行株式会社  
**株主名簿管理人事務取扱場所** 名古屋市中区栄三丁目15番33号  
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
**(郵送物送付先)** 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
**(電話照会先)** 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)  
 受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)  
**インターネットホームページURL** <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>  
**(よくあるご質問(FAQ))** [https://faq-agency.smtb.jp/?site\\_domain=personal](https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal)

- 株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会  
証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。  
証券会社の口座をご利用でない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、上記「よくあるご質問(FAQ)」サイトで確認いただけます。
- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



株主・投資家の皆さまへ

# ホシザキグループ 報告書

第76期 | 第2四半期累計期間  
(2021年1月1日~6月30日)



**ホシザキ株式会社**

〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館3番の16 総務部総務課  
TEL:0562-96-1111 FAX:0562-97-7427

## 着実な業績回復の達成と、 来期以降の成長回帰に向けた事業基盤強化の継続



代表取締役社長  
小林 靖浩

### 存在意義

私たちホシザキグループは、多様化する「食」に対するニーズの変化に対応し、お客様のみならず社会に貢献できる「進化する企業」であることを目指します。これを満たすため、独自の技術に基づくオリジナル製品を創造し、より快適でより効率的な食環境へ向けての新たな提案と迅速かつ高品質なサービスを提供します。

### 経営姿勢

- 遵法はもとより社会と社員から信頼される会社づくり
- 透明性のある経営 議論のできる経営の実践
- 事業活動と環境との調和 働きやすい職場環境の実現

「良い製品は良い環境から」

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

### 当第2四半期累計期間の業績の総括

当第2四半期連結累計期間における国内経済環境は、都市部を中心とした断続的な新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などの感染拡大防止策の発出等の影響により総じて厳しい状況で推移いたしました。

海外におきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行が経済活動に影響を与える等、世界景気は総じて厳しい状況で推移いたしました。特に、米国、中国等、一部地域では景気の回復傾向が顕著となっております。

このような環境のなか、当社グループは、国内では、新型コロナウイルス感染防止に努めつつ、飲食市場における拡大と新規顧客の開拓に注力するとともに、医療機関、介護老人保健施設、農業、水産業等の飲食外顧客の獲得に取り組みました。

海外では、コロナ禍による一部地域における営業・生産活動の制約等の影響はあったものの、コロナワクチン

接種の進む欧米を中心とした経済の持ち直しにより、売上が段階的に回復いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は1,366億43百万円(前年同期比12.9%増)、営業利益は141億89百万円(同34.6%増)となりました。また、保有外貨資産等の円換算評価による為替差益35億75百万円を計上したことにより、経常利益は182億29百万円(同81.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は126億83百万円(同95.6%増)となりました。

### 下期以降の取り組み

当第2四半期連結会計期間(4-6月)の需要動向に加え、下期以降のワクチン接種率上昇、新規感染者抑制によるフードサービス業界の事業活動回復等を想定し、8月6日に2021年12月期通期連結業績予想を上方修正いたしました。売上高は2,650億円(期首業績予想比6.0%増、前期比11.2%増)、営業利益は230億円(期首業績予想比15.0%増、前期比24.7%増)へ修正しております。

尚、下期のリスク要因である、国内及び海外における新型コロナウイルス(特にデルタ株)感染者数の再増加、部品不足と調達難、原材料価格及び物流費の高騰、海外の一部地域における人手不足の継続等が想定以上に深刻になりつつあります。当社グループ一丸となって

対策を推進しつつ、急速な売上減少に備えた厳格なコスト及び経費管理に努めてまいります。

下期における国内事業については、回復しつつある需要に対応した的確な製品供給及び品質・生産性改善に取り組みます。開発・技術部門においては、お客様の多様化するニーズへ柔軟に対応すべく、開発リードタイムの短縮(新製品数増加)やお客様との協業強化(試作機の迅速な製造と店舗での試験運用)に取り組んでまいります。営業部門においては、今期に導入した営業支援システム(SFA)を有効に活用し、業務標準化と成功事例の水平展開を積極的に進めてまいります。

海外事業については、急速に回復する需要を取り逃すことがないよう、部品調達(代替品の確保等)や納期短縮に全力で取り組みます。海外市場は、今後国内以上の成長を見込んでおり、戦略的な供給体制の増強を行ってまいります。中国では設備増強と生産体制の見直しによる生産能力向上、インド及びトルコでは生産工場の新設を計画通りに進め、量産体制の早期構築を目指してまいります。

新型コロナウイルス感染拡大といった未曾有の危機に直面する中、当社グループは業績回復に最大限努力すると同時に、この危機を好機と捉え、将来の成長回帰に向けた全事業の変革に真摯に挑戦していく所存です。株主の皆さまには、引き続き当社グループの経営にご理解とご支援をお願い申し上げます。

# 五大大陸をつなぐ世界No.1ブランドを目指して、国内外で積極的な取り組みを推し進めています。

## 国内での取り組み

### 業態変更を行うお客様へのサポートを実施

店内飲食に加えて、テイクアウト・デリバリーなど販路拡大のため新たな取り組みを始める顧客に向け、寄り添った顧客サポートを実施しています。

#### ● テイクアウト・デリバリーへの支援

テイクアウトやデリバリーに適したメニュー提案や活用できる機器の提案。



例) スチームコンベクションオーブン

#### ● ゴーストキッチンへの導入事例

出前代行だけでなく、**商品開発 ▶ 調理 ▶ 出前**の全行程を請け負うデリバリーサービス業の新ビジネスに向け、製品及びアフターサービスをサポート。

### 飲食店以外への製品導入を実施

国内売上回復には飲食店以外への活動が貢献しました。専門部隊の総合提案力を活かした大型物件の獲得から、全国をカバーする営業所での潜在顧客への提案活動まで幅広く実施しています。

#### ● 導入事例 1

##### 物流倉庫へのプレハブ導入

営業・サービス・設計等の総合提案力を活かし大型物件を獲得。



#### ● 導入事例 2

##### 牧場への食器洗浄機導入

営業所をベースとした活動で、他社が向かない顧客にもアプローチ。

子牛は免疫システムが未熟であり、感染の予防が目的!

### お客様への補助金を活用したサポートを実施

コロナ禍において、市場(お客様)の状況も変化し、補助金・活用方法も多様化しています。当社では、補助金関連活動を強化し、業態変更などのお客様の事業活動をサポートを実施しています。

#### ● 補助金情報プラットフォームの立ち上げ

- 社内イントラネットに補助金情報プラットフォームを立上げ、多岐にわたる各省庁・地方等の補助金を一括で情報管理。
- 15販売会社でのノウハウ・事例共有ができる体制を構築。

#### ● 導入事例

事業再構築補助金を活用し、洋菓子店の新たな販路開拓を支援。

パウムクーヘン・スイーツ

新たな販路  
ペット向けスイーツ

### 衛生管理商品の発売

時代のニーズに応え、衛生管理商品の発売やモデルチェンジによる衛生面の向上を積極的に推進しています。

#### ● チップアイスディスペンサー



#### ● 包丁マナ板UV殺菌庫



#### ● 次亜塩素酸水自動販売機

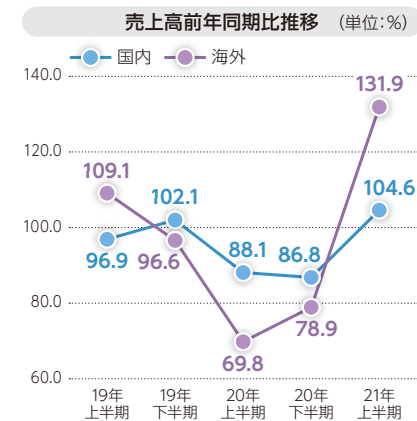


専用ボトル

## 海外での取り組み

### 海外事業の需要回復に対する取り組み

ワクチン接種の進んでいる欧米を中心に、海外では需要が急速に回復しています。この需要急回復等により、世界的に部品不足・調達難が深刻になりつつある中、部品調達(代替品の確保)や納期短縮に全力で取り組んでいます。また、戦略的な供給体制増強のための工場新設や、衛生面を強化した新製品の開発、新たな販売先の開拓も進めています。



#### ● 供給体制

現在建設中



トルコに建設中の新工場 (Ozti)

#### ● 製品開発



自動洗浄機能付製氷機 (ホシザキ蘇州) / タッチレスディスペンサ (ホシザキアメリカ)

#### ● 新たな販売先開拓



冷凍食品メーカー向け冷凍庫 (Western) / ドライブスルー向けディスペンサ (LANCER)

### ホシザキアメリカENERGY STAR®アワード2大表彰連続受賞



ホシザキアメリカが、米国環境保護庁(EPA)が主催するENERGY STAR®アワード2021にて、「Partner of the Year - Product Brand Owner」を10年連続受賞。また、受賞企業の中で選出される最高位の賞である「Partner of the Year - SUSTAINED EXCELLENCE AWARD」も7年連続で受賞しました。

受賞対象となったホシザキアメリカの製品

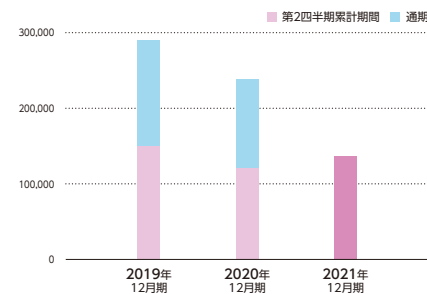


連結財務ハイライト

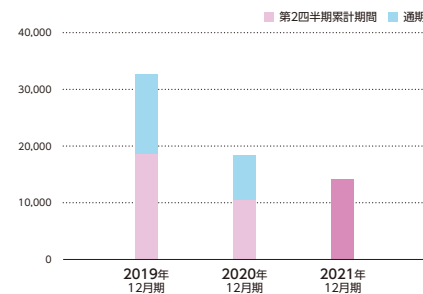
(単位: 百万円)

	2019年12月期		2020年12月期		2021年12月期
	第2四半期累計期間	通期	第2四半期累計期間	通期	第2四半期累計期間
売上高	149,631	290,136	121,078	238,314	136,643
営業利益	18,631	32,664	10,543	18,447	14,189
経常利益	18,451	34,224	10,031	17,420	18,229
親会社株主に帰属する当期純利益	12,800	24,437	6,484	11,442	12,683
純資産	228,551	242,038	237,319	239,711	249,816
総資産	350,180	351,887	346,605	343,393	369,769

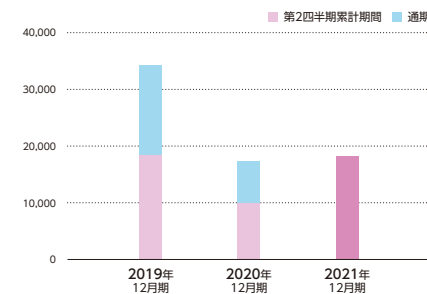
売上高 (単位: 百万円)



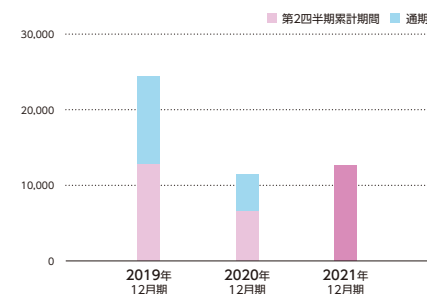
営業利益 (単位: 百万円)



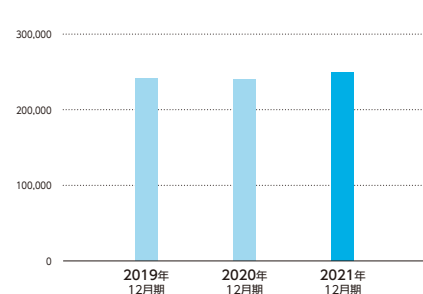
経常利益 (単位: 百万円)



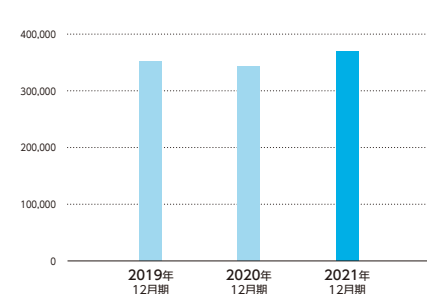
親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 百万円)



純資産 (単位: 百万円)

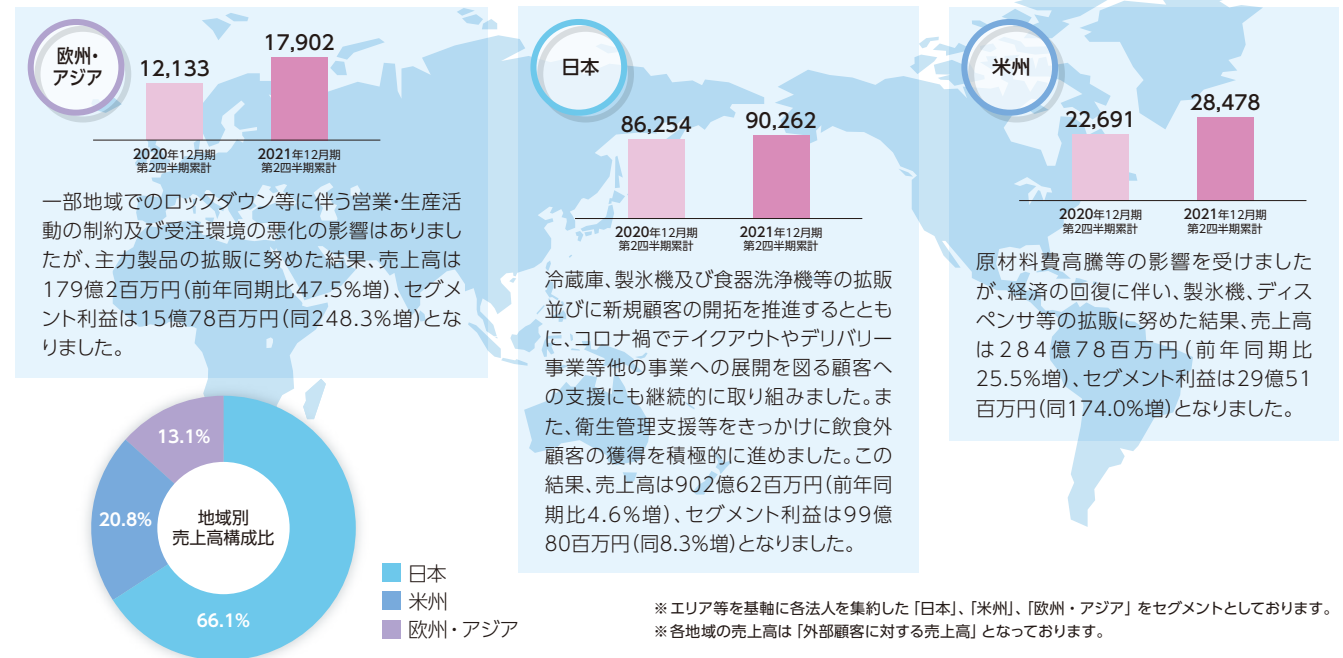


総資産 (単位: 百万円)



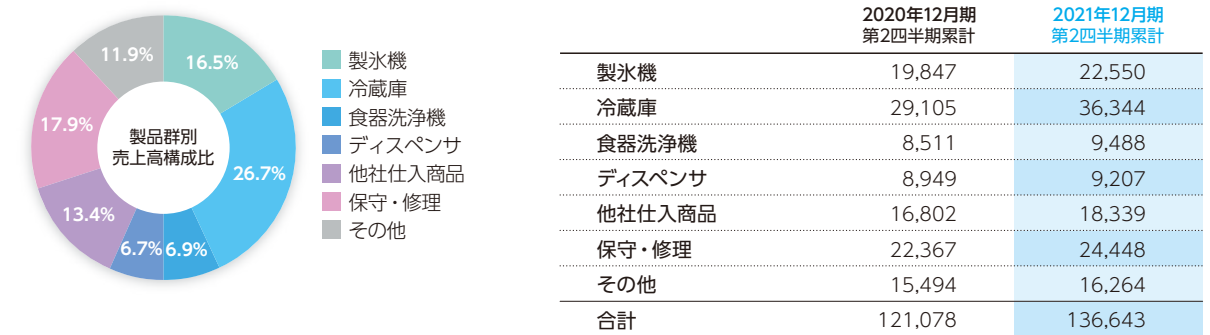
地域別売上高

(単位: 百万円)



製品別売上高

(単位: 百万円)



### 1 流動資産

現金及び預金、受取手形及び売掛金が増加したことから、流動資産は前期末比233億61百万円増加し、3,006億2百万円となりました。

### 2 固定資産

投資その他の資産の増加により、固定資産は、前期末比30億14百万円増加し、691億67百万円となりました。

### 3 資産合計

流動資産、固定資産がともに増加したため、資産合計は、前期末比263億75百万円増加し、3,697億69百万円となりました。

## 連結貸借対照表

	当第2四半期末 2021年6月30日現在	前期末 2020年12月31日現在	増減額
<b>資産の部</b>			
1 流動資産	300,602	277,241	23,361
現金及び預金	233,320	217,212	16,108
受取手形及び売掛金	34,944	27,122	7,821
商品及び製品	12,597	14,549	△1,951
仕掛品	3,987	3,642	345
原材料及び貯蔵品	12,233	10,214	2,019
その他	3,808	4,707	△899
貸倒引当金	△289	△207	△81
2 固定資産	69,167	66,152	3,014
有形固定資産	42,638	42,345	292
無形固定資産	3,132	3,510	△377
投資その他の資産	23,395	20,296	3,099
3 資産合計	369,769	343,393	26,375

3

(単位：百万円)

	当第2四半期末 2021年6月30日現在	前期末 2020年12月31日現在	増減額
<b>負債の部</b>			
4 流動負債	96,614	80,265	16,349
支払手形及び買掛金	24,366	16,052	8,314
未払法人税等	8,374	1,632	6,741
賞与引当金	3,760	2,837	922
その他の引当金	2,231	1,835	396
その他	57,881	57,906	△25
5 固定負債	23,338	23,416	△78
退職給付に係る負債	19,930	19,835	95
その他の引当金	1,238	1,232	6
その他	2,168	2,348	△179
負債合計	119,952	103,681	16,270
<b>純資産の部</b>			
株主資本	253,583	248,803	4,779
資本金	8,052	8,021	31
資本剰余金	14,574	14,543	31
利益剰余金	230,961	226,244	4,717
自己株式	△6	△5	△0
その他の包括利益累計額	△5,571	△10,659	5,088
その他有価証券評価差額金	20	11	8
為替換算調整勘定	△3,920	△8,829	4,909
退職給付に係る調整累計額	△1,671	△1,841	169
非支配株主持分	1,805	1,568	236
純資産合計	249,816	239,711	10,104
負債純資産合計	369,769	343,393	26,375

### 負債の部

#### 流動負債

#### 固定負債

#### 負債合計

#### 純資産の部

#### 株主資本

#### その他の包括利益累計額

#### 非支配株主持分

#### 純資産合計

#### 負債純資産合計

### 4 流動負債

支払手形及び買掛金、未払法人税等が増加したことから、流動負債は前期末比163億49百万円増加し、966億14百万円となりました。

### 5 固定負債

固定負債は、前期末比78百万円減少し、233億38百万円となりました。

### 6 負債合計

固定負債が減少した一方で流動負債が増加したため、負債合計は前期末比162億70百万円増加し、1,199億52百万円となりました。

### 7 純資産合計

純資産は、前期末比101億4百万円増加し、2,498億16百万円となりました。

連結損益計算書 (単位: 百万円)

	当第2四半期累計期間 2021年1月1日～ 2021年6月30日	前第2四半期累計期間 2020年1月1日～ 2020年6月30日	増減額
売上高	136,643	121,078	15,565
売上原価	85,607	75,472	10,134
売上総利益	51,036	45,606	5,430
販売費及び一般管理費	36,846	35,062	1,784
営業利益	14,189	10,543	3,646
営業外収益	4,138	1,703	2,434
受取利息	188	479	△291
為替差益	3,575	-	3,575
その他	374	1,223	△849
営業外費用	98	2,215	△2,117
支払利息	28	17	10
為替差損	-	1,434	△1,434
一時帰休費用	-	672	△672
その他	69	91	△21
経常利益	18,229	10,031	8,198
特別利益	57	51	6
投資有価証券売却益	54	44	9
その他	2	6	△3
特別損失	18	121	△102
固定資産廃棄損	17	32	△14
投資有価証券評価損	-	84	△84
その他	0	4	△3
税金等調整前四半期純利益	18,268	9,960	8,307
法人税、住民税及び事業税	9,000	6,049	2,951
法人税等調整額	△3,566	△2,671	△894
法人税等合計	5,434	3,377	2,056
四半期純利益	12,834	6,583	6,250
非支配株主に帰属する四半期純利益	150	98	52
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,683	6,484	6,198

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位: 百万円)

	当第2四半期累計期間 2021年1月1日～ 2021年6月30日	前第2四半期累計期間 2020年1月1日～ 2020年6月30日	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,382	12,583	5,798
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,416	9,586	△13,002
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,670	△8,026	355
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,504	△3,404	7,908
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	11,799	10,739	1,059
現金及び現金同等物の期首残高	148,833	142,803	6,029
現金及び現金同等物の四半期末残高	160,632	153,542	7,089

8 売上高

国内では、新型コロナウイルス感染防止に努めつつ主力製品の拡販と新規顧客の開拓への注力に加え、飲食外顧客の獲得に取り組みました。また、海外では、コロナ禍による影響は一部あったものの、コロナワクチン接種の進む欧米を中心に経済の持ち直しが見られ、売上が段階的に回復しました。これらの結果、売上高は前年同期比12.9%増の1,366億43百万円となりました。

9 営業利益/経常利益

営業利益は前年同期比34.6%増の141億89百万円となりました。また、保有外貨資産等の円換算評価による為替差益35億75百万円を計上したことにより、経常利益は前年同期比81.7%増の182億29百万円となりました。

10 親会社株主に帰属する四半期純利益

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比95.6%増の126億83百万円となりました。

11 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは183億82百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益(182億68百万円)などによるものです。

12 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは34億16百万円の支出となりました。これは主に、定期預金残高の純増減による支出が22億69百万円あったことによるものです。

13 現金及び現金同等物の四半期末残高

現金及び現金同等物の四半期末残高は前期末に比べ70億89百万円増加し1,606億32百万円となりました。

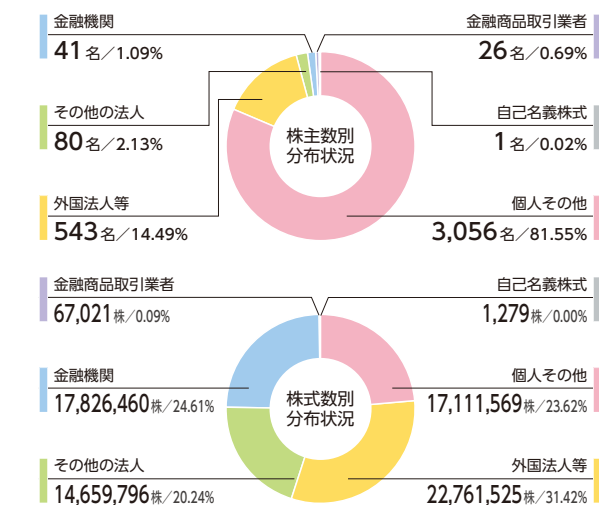
株式の状況

発行可能株式総数	250,000,000 株
発行済株式の総数	72,427,650 株
株主数	3,747 名

大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
坂本ドネイション・ファウンデーション株式会社	6,203	8.56
公益財団法人ホシザキグリーン財団	5,800	8.00
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,289	7.30
ジェーピー モルガン チェース バンク 380055	3,037	4.19
ホシザキグループ社員持株会	2,463	3.40
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,148	2.96
ジェーピー モルガン チェース バンク 385632	1,849	2.55
一般財団法人ホシザキ新星財団	1,583	2.18
ジェーピー モルガン バンク ルクセンブルク エスエイ 381572	1,279	1.76
坂本 美由紀	1,135	1.56

株式分布状況



ホシザキ株式会社

- 本社/愛知県 豊明市
- 島根本社工場/島根県 雲南市

国内グループ会社

- ホシザキ北海道株式会社/北海道 札幌市
- ホシザキ東北株式会社/宮城県 仙台市
- ホシザキ北関東株式会社/埼玉県 さいたま市
- ホシザキ関東株式会社/東京都 文京区
- ホシザキ東京株式会社/東京都 品川区
- ホシザキ湘南株式会社/神奈川県 横浜市
- ホシザキ北信越株式会社/石川県 金沢市
- ホシザキ東海株式会社/愛知県 名古屋
- ホシザキ京阪株式会社/大阪府 大阪市
- ホシザキ阪神株式会社/大阪府 大阪市
- ホシザキ中国株式会社/広島県 広島市
- ホシザキ四国株式会社/香川県 高松市
- ホシザキ北九株式会社/福岡県 福岡市
- ホシザキ南九株式会社/鹿児島県 鹿児島市
- ホシザキ沖縄株式会社/沖縄県 那覇市
- 株式会社ネスター/愛知県 大府市
- サンセイ電機株式会社/島根県 雲南市

海外グループ会社

- HOSHIZAKI USA HOLDINGS, INC./米国
- HOSHIZAKI AMERICA, INC./米国
- HOSHIZAKI SOUTH CENTRAL DISTRIBUTION CENTER, INC./米国
- HOSHIZAKI WESTERN DISTRIBUTION CENTER, INC./米国
- HOSHIZAKI NORTHEASTERN DISTRIBUTION CENTER, INC./米国
- HOSHIZAKI NORTHCENTRAL DISTRIBUTION CENTER, INC./米国
- HOSHIZAKI SOUTHEASTERN DISTRIBUTION CENTER, INC./米国
- Jackson WWS, Inc./米国
- LANCER CORPORATION/米国
- LANCER DE MEXICO, SOCIEDAD ANONIMA DE CAPITAL VARIABLE/メキシコ
- INDUSTRIAS LANCERMEX, SOCIEDAD ANONIMA DE CAPITAL VARIABLE/メキシコ
- SERVICIOS LANCERMEX S.A. DE C.V./メキシコ
- HOSHIZAKI LANCER PTY LTD/豪州
- HOSHIZAKI LANCER LIMITED/ニュージーランド
- Lancer Europe/ベルギー
- Aços Macom Indústria e Comércio Ltda./ブラジル

- Hoshizaki Europe Holdings B.V./オランダ
- HOSHIZAKI EUROPE LIMITED/英国
- Hoshizaki Europe B.V./オランダ
- Öztiryakiler Madeni Eşya San. ve Ticaret Anonim Şirketi/トルコ\*
- Western Refrigeration Private Limited/インド
- HOSHIZAKI (THAILAND) LIMITED/タイ
- HOSHIZAKI MALAYSIA SDN. BHD./マレーシア
- HOSHIZAKI SINGAPORE PTE LTD/シンガポール
- HOSHIZAKI VIETNAM CORPORATION/ベトナム
- PT. HOSHIZAKI INDONESIA/インドネシア
- HOSHIZAKI PHILIPPINES CORPORATION/フィリピン
- 星崎香港有限公司/香港
- 星崎(中国)投資有限公司/中国
- 星崎冷熱機械(上海)有限公司/中国
- 星崎電機(蘇州)有限公司/中国
- 嵐瑟(上海)飲料機械設備有限責任公司/中国
- 台湾星崎股份有限公司/台湾
- Hoshizaki Korea Co., Ltd./韓国

\*は持分法適用会社。他は全て連結子会社。